

表1 佐伯湾赤潮プランクトン調査結果 令和6年6月25日 単位:細胞数/ml

採集地点	調査時間	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (PSU)	DO (mg/l)	シャットネラ sp.	カレニア・ミキモトイ	ヘテロシグマ・アカシオ	コクロデニウム・ホリクリオテイス
1. 夏井沖	9:00	0	21.1	33.022	7.9	0	0	2,100	0
		5	20.2	33.727	7.8	0	0	25	0
		15	19.6	33.764	6.8	0	0	0	0
		25	19.5	33.77	6.8	0	0	0	0
		35	19.5	33.826	6.8	0	0	0	0
		42.2	19.4	33.84	6.7	0	0	0	0
2. 長田沖	9:34	0	21.0	32.815	7.6	0	0	200	0
		4	19.9	33.643	8.1	0	1	25	0
3. 片白島	9:55	0	21.2	32.291	7.7	0	0	100	0
		5	20.2	33.746	8.1	0	2	0	0
4. 小田代	9:58	0	21.3	31.459	7.8	0	1	475	0
		5	19.9	33.734	7.1	0	1	0	0
5. 沖松浦漁港	10:04	0	21.5	28.379	8.7	0	0	400	0
		4	20.2	33.726	7.0	0	11	0	0
6. 鶴見振興局裏	10:07	0	21.5	30.462	8.9	1	0	425	0
		5	20.0	33.727	7.3	0	39	0	0
7. 鶴見ボンツーン	10:14	0	21.2	30.9	8.6	0	0	5,050	0
		2	20.4	33.351	7.9	0	0	75	0
		5	20.1	33.768	7.4	0	7	0	0
		10	19.8	33.833	6.7	0	0	0	0
		12	19.8	33.846	6.9	0	1	0	0
8. 石間	10:33	0	21.1	33.185	8.5	0	0	0	0
		3	20.2	33.744	8.2	0	6	0	0
9. 霞ヶ浦	10:45	0	22.6	31.232	9.8	0	0	25,000	0
		5	20.2	33.843	6.9	0	0	0	0
10. 守後	10:52	0	21.8	31.403	9.4	0	0	4,775	0
		5	20.2	33.769	7.2	0	0	8	0
11. 片神	10:57	0	21.8	31.473	9.1	0	0	25	0
		5	20.4	33.795	7.9	0	19	0	0
12. 片神～彦島	11:04	0	21.8	31.841	9.3	0	0	1,625	0
		5	20.3	33.816	7.4	0	11	0	0
13. 水試前	11:16	0	20.9	32.95	7.5	0	0	475	0
		5	20.2	33.774	7.4	0	0	0	0

※0mの水温・塩分・DOはクロロテックの0.5mの測定データによる

※片神地点は6月19日に調査、その他地点は18日に調査

参考:赤潮注意・警戒密度(単位:細胞数/ml)

赤潮プランクトン	注意密度	警戒密度
シャットネラ spp.	10以上	100以上
ヘテロシグマ・アカシオ	5000以上	50000以上
カレニア・ミキモトイ	200以上	2000以上
コクロデニウム・ホリクリオテイス	30以上	300以上

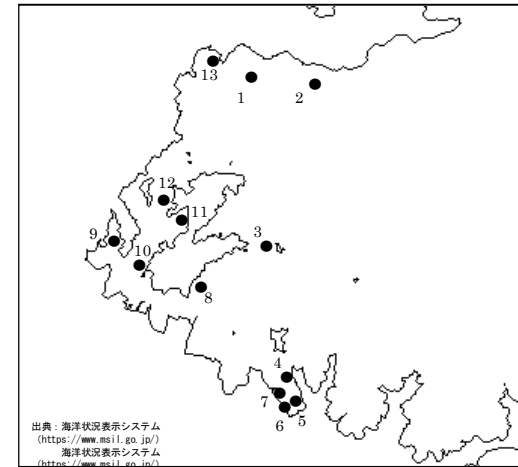
*警戒密度は漁業被害が想定される密度です。

*アヒ、サエ等ではカレニア・ミキモトイで100~200細胞/mlで斃死する可能性があります。

*マグロに関しては、赤潮注意・警戒密度に1/10を乗じた細胞密度とします。

連絡事項

有害プランクトンのカレニア・ミキモトイとヘテロシグマ・アカシオが確認されました。
ヘテロシグマ・アカシオは注意密度を超えています。
今後の細胞密度の推移にご注意下さい。



出典: 海洋状況表示システム
(<https://www.msl.go.jp/>)
海洋状況表示システム
(<https://www.msl.go.jp/>)
を加工して作成

図. 調査定点図



水産研究部地先をドローンで空撮
(採集地点13の周辺)